

投資者の皆様へ

2022年4月26日



商 号 SBIアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

4月26日の弊社ファンドの基準価額下落について

平素は弊社ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
 以下のファンドの基準価額が4月26日に大きく下落しましたので、その要因等についてご報告申し上げます。

1.対象ファンドの基準価額及び騰落率(4月26日)

ファンド名称	基準価額	前営業日比	騰落率
SBI・中国A株インデックス・ファンド／愛称:雪だるま(中国A株)	9,709 円	▲646 円	▲6.2%
SBI中国テクノロジー株ファンド	9,451 円	▲762 円	▲7.5%

2.基準価額下落の主な要因及び今後の見通し

本レポートの対象ファンドに関する基準価額の下落要因及び今後の見通しは以下の通りです。

新型コロナ感染拡大とそれに伴う景気後退懸念、人民元安への警戒感から4月25日の中国株市場は大幅安となりました。

中国政府によってゼロコロナ政策をはじめとした厳格な防疫措置がとられる中、事実上の都市封鎖(ロックダウン)となっている上海市では新型コロナ新規感染者数が高止まりしており、ロックダウン解除の道筋が見えていません。それに伴い、自動車や自動車部品、半導体、電子部品などのサプライチェーンには支障が出始めています。

そうした中、25日には北京市で市内最大の行政区である朝陽区の一部が封鎖され区内全市民に対するPCR検査の実施が決定しました。結果次第では、上海に続いて北京でもロックダウン措置がとられる可能性があるだけに、中国景気への不安が急激に強まる展開となりました。この結果、25日の上海総合株指数は前日比▲5.13%安となり、20年7月以来の3000ポイントの大台を割り込みました。また、人民元安も進行し、同日のオフショア人民元は対円で一時前日比1.6%超の減価となりました。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

こうしたマーケット環境下において、弊社の運用する中国株に投資するファンドの基準価格も大きな下落を余儀なくされました。特に、米国をはじめとした主要国・地域中銀による積極的な金融引き締め策への警戒感から、高 PER の多いハイテク株に売り圧力が強くなる展開となりました。

今後のマーケット環境としては、中国当局による金融緩和・消費刺激策への期待が株価の下支えに繋がるものと想定されます。しかし、21日にボアオ・アジア・フォーラムで、習近平国家主席が“現在の厳格な防疫措置”を堅持する方針を示したように、今後も中国当局によるゼロコロナ政策は継続すると考えられ、それに起因した景気鈍化懸念、サプライチェーンの混乱への警戒感は燻り続けるものと見込まれます。そのため、新型コロナ感染拡大のピークアウトまたはゼロコロナ政策の緩和が見られるまでは、本格的な株価上昇には繋がりにくいと考えます。

このような環境下、弊社では、引き続き適時適切な運用を行うべく尽力していく所存ですので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

以上

投資信託にかかるリスク

投資信託は、主に国内外の株式・公社債等値動きのある証券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、その結果、大きく損失を被る場合があります。

また、投資信託は、それぞれの投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際には必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本保証はありません。

お客様に直接・間接にご負担いただく費用等

(お買付時に直接ご負担いただく費用)

- お買付手数料 上限 3.3%(税抜 3.0%)

(途中解約時に直接ご負担いただく費用)

- 信託財産留保額 上限 0.5%

(保有期間中にファンドが負担する費用(間接的にご負担いただく費用))

- 信託報酬 上限 2.2%(税抜 2.0%)

※成功報酬制を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限等を示すことができません。また、上記上限を超える場合があります。

●その他の費用

監査費用、有価証券売買時にかかる売買手数料、信託事務の諸費用等が信託財産から差引かれます。その他の費用は、監査費用を除き、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用等につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、SBIアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく費用における上限を記載しております。また、成功報酬を採用する投資信託については、基準価額の水準等により報酬額が変動するため、上限額を超える場合があります。投資信託にかかるリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、必ず該当投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。